

臨床研究に関するお知らせ

局所麻酔下胸腔鏡が施行された胸水アデノシンデアミナーゼ高値の症例の検討

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 呼吸器内科では以下にご説明する研究を行います。この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。

■研究の目的・方法

胸水中のアデノシンデアミナーゼ(ADA; adenosine deaminase)が50U/l以上の患者さんは結核性胸膜炎の可能性が高いと1990年代から論文にて報告されております。しかしADA高値の胸水症例はリウマチ性胸膜炎・悪性リンパ腫などもあります。当院で局所麻酔下胸腔鏡が施行された胸水ADA50U/lの患者さんの疾患に関して後ろ向きの解析を行います。

■研究の対象となる方

2008年3月1日～2019年3月21日にて当院にて局所麻酔下胸腔鏡検査を施行された患者さんの中で胸水ADA50U/L以上の患者さん。

■ご協力頂く内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報・胸腔鏡所見等を、観察研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報と厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。新たにご負担いただくことはありません。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き・手続きにかかる手数料等

あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■利益相反について

オリンパス株式会社より2016年12月から2019年3月末まで胸腔鏡ファイバー(LTF-Y0032)を無償で借用していました。金銭の利益相反に該当する事実はありません。利益相反の状況に関しては NCGM 利益相反マネジメント委員会に報告を受けて適切に管理しています。

■当院の研究責任者

国立国際医療研究センター 呼吸器内科 石井聡

研究へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

問い合わせ先 国立国際医療研究センター病院 呼吸器内科 山口曜、石井聡

TEL:03-3202-7181(代)、FAX:03-3207-1038